# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number: 2003-101812

(43)Date of publication of application: 04.04.2003

HO4N 5/00 (51)Int.CI. HO4B 7/26 HO4M H04M 11/08 HO4N HO4N HO4N // H04H

(21)Application number: 2001-292787 (71)Applicant: HITACHI LTD

(22)Date of filing: 26.09.2001 (72)Inventor: IKEDO HIROYASU

> SHIROSUGI TAKATOSHI MIZUKAMI HIROYUKI

MURATA IKUO

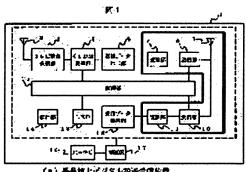
# (54) RECEIVING SYSTEM AND PORTABLE TERMINAL (57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a receiving system enabling a user to view a digital broad cast by mobile terminal equipment such as a portable telephone and a PDA and to provide a portable terminal constituting the system.

SOLUTION: A receiver 1 for receiving a digital broadcast transmits picture data to a display device by using a transmitting data processing part 6 for processing output from an OFDM demodulation part 5 into data to be transmitted from a transmitting part 8 and adding an error correction code to the processed data, a modulation part 7 for modulating an output from the processing part 6, the transmitting part 8, and an antenna 9. A display device 2 for displaying the digital broadcast receives the picture data transmitted from the receiver 1 by using an antenna 25, a transmitting/receiving part 26 and a

modulation/demodulation part 27, executes the error correction/decoding processing of the received signal by

a transmitting/receiving data processing part 28 and extracts picture data. The picture data are decoded by an MPEG4 decoder 29 and displayed by a display part 32.



(b) 旅宿地上プジタル放送表示装置

# **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or

application converted registration] [Date of final disposal for application] [Patent number] [Date of registration] [Number of appeal against examiner's decision of rejection] [Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection] [Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開母号 特開2003-101812

(P2003-101812A)

(43)公陽日	平成15年4	月4日(2003.4.4)

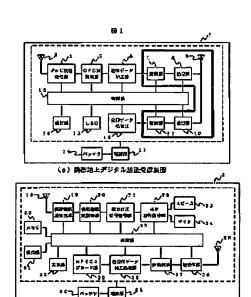
			<del></del>		(457,74	IM IJ	7-704	134	47	·2 [] (2000. 4. 4)	
(51) Int.CL		織別記号	FI	FI					7	テーマユード(参考)	
H04N	5/00		H0	4 N	5/00				В	5 C O 2 5	
H04B	7/26		H O	4 M	1/00				R	5C056	
H 0 4 M	1/00				11/08					5 C 0 6 4	
	11/08		H O	4 N	5/38					5 K Q 2 7	
H04N	5/38				5/44				Z	5 K 0 6 7	
		<b>結査審</b>	求 未請求	部等	と頃の数13	OL	(全	12	頁)	最終頁に続く	
(21)出職番目	21)出職番号 特顧2001-292787(P2001-292787)		(71)	出魔人	人 000005 株式会		製作	貯			
(22)出發日	平成13年9月26日(2001.9.26)	(72)	東京都千代田区特田駿河台四丁目 6 番池 (72)発明者 池戸 治婚 神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地 株 式会社日立製作所デジタルメディア開発本 窓内								
		(74)	代理》	100075 弁理士		牌5	Ę				
										_	
										最終頁に続く	

## (54) 【発明の名称】 受信システムおよび携帯端末

### (57)【要約】

【課題】デジタル放送を携帯電話、PDA等移動端末機 での視聴を可能とする受信システム及び前記システムを 模成する携帯端末を提供する。

【解決手段】デジタル放送を受信する受信装置 l は、O FDM復調部5の出力を後述する送信部8で送信するた めのデータに加工し誤り訂正符号を付加する送信データ 加工部6と、送信データ加工部6の出力を変調する変調 部7と、送信部8、アンテナ9を使って後述する表示装 置2に画像データを送信する。また、デジタル放送を表 示する表示装置2は、アンテナ25、送受信部26、変 復調部27を使って受信装置1から送信された画像デー タを受信し、送受信データ加工処理部28で受信信号に 誤り訂正復号処理を行なった後、画像データを取り出 す。この回像データはMPEG4デコーダ29で復号処 選を行なった後、表示部32を使って表示する。



(b) 機構地上デジタル放送表示集団

### 【特許請求の範囲】

【請求項】】受信装置と表示装置とを備えてなる受信シ ステムであって、

1

### 前記受信装置は、

デジタル放送信号を受信するデジタル放送受信手段と、 前記デジタル放送受信手段において受信されたデジタル 放送信号を復調する復調手段と、

前記復調手段により復調された符号化デジタル信号を所 定の形式の無線通信信号に変換する第1の変換手段と、 前記変換手段により変換された無線通信信号を送信する 19 項8のいずれかに記載の受信システム。 第1の無線信号送受信手段と、を備えてなり。

前記表示装置は移動可能な携帯端末であって、

前記無線信号送信手段により送信された信号を受信する 第2の無線信号送受信手段と、

前記第2の無線信号送受信手段により受信した前記無線 通信信号を前記符号化デジタル信号と同様の形式の信号 に変換する第2の変換手段と、

前記第2の変換手段により変換された信号を復号する復 号手段と.

前記復号手段により復号された信号の内容を表示する表 20 受信システム。 示手段と、を備えてなることを特徴とする受信システ

【請求項2】前記受信装置は、複数の前記表示装置に対 し、前記無線通信信号により無線通信可能であることを 特徴とする請求項1に記載の受信システム。

【請求項3】前記表示装置は、複数の前記受信装置に対 し選択的に1の受信装置と前記無線通信信号により無線 通信可能であることを特徴とする請求項1または請求項 2に記載の受信システム。

とは異なる形式である携帯通信信号を送受信する第3の 送受信手段と、

前記携帯通信信号を変調または復調。および符号または 彼号をする処理手段と、

前記第3の変換手段によって変換される信号を入出力す る入出力手段と、を備えてなることを特徴とする請求項 1ないし請求項3のいずれかに記載の受信システム。

【請求項5】前記デジタル放送受信手段および前記第3 の送受信手段は、それぞれアンテナを備え、

前記デジタル放送受信手段におけるアンテナは、前記第 40 3の送受信手段におけるアンテナよりも大きいことを特 徴とする請求項4に記載の受信システム。

【請求項6】前記携帯通信信号とは、 通話信号であるこ とを特徴とする語求項4または請求項5に記載の受信シ

【請求項7】前記携帯通信信号とは、インタネットを介 した信号であり、前記表示手段に表示されることを特徴 とする請求項4または請求項5に記載の受信システム。 【請求項8】前記第1の変換手段および第1の第1の無

2の無線信号送受信手段は、取り外し可能なユニットで あることを特徴とする請求項1ないし請求項7のいずれ かに記載の受信システム。

【請求項9】前記第1または第2の変換手段は、信号を 変調または復調をすることを特徴とする請求項1ないし 請求項8のいずれかに記載の受信システム。

【請求項10】前記第1または第2の変換手段は、信号 のデータを加工し、信号の周波数を変換し、信号を変調 または復調をすることを特徴とする語求項!ないし請求

【請求項11】前記表示装置は、デジタル放送の選局情 報を入力する操作手段を備えてなり、前起選局情報に応 じて前記第2 および第1の無線信号送受信手段を介して 前記デジタル放送受信手段を制御することにより所望の チャンネルのデジタル放送を受信することを特徴とする 請求項1ないし請求項10のいずれかに記載の受信シス

【請求項12】前記受信装置は携帯可能であることを特 徴とする請求項しないし請求項ししのいずれかに記載の

【請求項13】デジタル放送を表示する移動可能な携帯 **進末であって**。

デジタル放送信号を復調した符号化デジタル信号であっ て、所定の形式の無線通信信号に変換された信号を受信 する第1の受信手段と、

前記無線信号受信手段により受信した信号を復号される 形式の符号化デジタル信号に変換する変換手段と、

前記変換手段により変換された符号化デジタル信号を復 号する第1の復号手段と、

【請求項4】前記表示装置は、さらに前記無線通信信号 30 前記復号手段により復号された信号の内容を表示する表 示手段と

> 前記第1の受信手段において受信する信号とは異なる形 式の携帯通信信号を送受信する第3の送受信手段と、

> 前記携帯通信信号を変調または復調。および符号または 復号をする処理手段と、

> 前記第3の変換手段によって変換される信号を入出力す る入出力手段と、を備えてなることを特徴とする携帯線 末.

# 【発明の詳細な説明】

## [0001]

【発明の届する技術分野】本発明は、デジタル放送を受 信する受信システムに関するもので、特に携帯電話、P DA (Personal Digital Assistance)等移動端末機での 視聴を可能とする携帯デジタル放送受信システムに関す

[0002]

【従来の技術】現在、放送のデジタル化が進みCSデジ タル放送、BSデジタル放送がサービスされている。今 後も衛星デジタル音声放送、地上デジタルテレビジョン 線信号送受信手段、または前記算2の変換手段および第 50 放送。地上デジタル音声放送のサービスも予定されてい

**み**.

【0003】地上デジタルテレビジョン放送では、伝送 路符号化方式として割り当てられた任送帯域幅を13個 のセグメントに分割したOFDM (Onthogonal Frequenc y Division Multiplexing)方式を採用し、13個のセグ メントを最大3つの階層に分割し、それぞれの階層等 に、キャリア変調(DQPSK、QPSK、16QAM、64QAM)内符号 の符号化率等の必要な伝送特性に応じたパラメータを指 定する。また、13個のセグメントの中央の1セグメン トについては、そのセグメントのみを受信する携帯端末 10 された無線通信信号を送信する第1の無線信号送受信手 等を用いてサービスを受信することが可能である。(映 像メディア学会誌Vol.53、No.11 pp.1455~1459 (199 9) )

映像より音声を重視した地上デジタル音声放送では13 個のセグメントの中央の3セグメントを利用する。(映 像メディア学会誌Vol.53、No.11、pp.1479~1484(199 9))

地上デジタル音声放送でも3個のセグメントの中央の1 セグメントについては、そのセグメントのみを受信する 携帯端末等を用いてサービスを受信することが可能であ 20

【0004】また、情報符号化方式としては、データ符 号化KMPEG(Moving Picture Experts Group)1、M PEG2、MPEG4が考えられている。(映像メディ ア学会誌Vol.52、No.11、pp.1551~1553(1998)) 衛星デジタル音声放送、地上デジタル音声放送では、音 戸符号化にMPEG4音声符号化が考えられている(映 像メディア学会誌Vol.52、No.11、pp.1549~1550 (199 80).

【0005】 地上デジタル放送の部分受信サービスを受 30 けられる端末として移動受信と携帯電話等移動端末機能 との共用が可能な端末が利用されると見込まれている。 (映像メディア学会誌Vol.52, No.11, pp.1539~1545 (1 998))

## [0006]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、このよ うなデジタル放送を受信できる端末としての具体的な構 成については述べられておらず、携帯電話のように軽量 な端末にデジタル放送の受信機能を共用した場合には、 利用者が手に持って操作するには端末が重くなってしま うという問題が考えられる。また、デジタル放送の移動 受信機能と携帯電話等移動端末機能とを共用した端末で はバッテリの消費量が増加し、携帯電話等の待ち受け時 間、通話時間が減少してしまうという問題がある。

【0007】更に、携帯端末に向けたデジタル放送の配 信サービス等に対応する機能を携帯端末側は備えておく 必要がある。

【0008】本発明は上記の問題点を解決するためにな されたもので、デジタル放送を携帯電話、PDA等移動 蟾末機での視聴を可能とする受信システム及び前記シス 50 【0013】とこでは、後者の方法について詳しく述べ

テムを構成する携帯端末を提供することを目的とする。

【課題を解決するための手段】受信装置と表示装置とを 備えてなる受信システムであって、前記受信装置は、デ ジタル放送信号を受信するデジタル放送受信手段と、前 記デジタル放送受信手段において受信されたデジタル放 送信号を復調する復調手段と、前記復調手段により復調 された符号化デジタル信号を所定の形式の無線通信信号 に変換する第1の変換手段と、前記変換手段により変換 段と、を備えてなり、前記表示装置は移動可能な携帯機 末であって、前記無線信号送信手段により送信された信 号を受信する第2の無線信号送受信手段と、前記第2の 無線信号送受信手段により受信した前記無線通信信号を 前記符号化デジタル信号と同様の形式の信号に変換する 第2の変換手段と、前記第2の変換手段により変換され た信号を復号する復号手段と、前記復号手段により復号 された信号の内容を表示する表示手段と、を備えてなる 模成とする。

#### [0010]

【発明の実施の形態】以下、図面を用いて本発明の一案 施側について説明する。図1は本発明の第1の実施例に おける携帯デジタル放送受信システムの機成図である。 ここでは、受信するデジタル放送として地上デジタルテ レビジョン放送の部分受信を想定し、表示装置として携 帯電話を使用する場合についての構成を示している。

【①①11】図1(a)で示すように、携帯地上デジタル 放送受信装置 1 は、放送局(図示せず)から送られた地上 デジタル放送電波を、アンテナ3を介してテレビ放送受 信部4に入力される。後述する選局データにより希望す るチャンネルが受信され、中間周波信号に変換される。 そして、この受信中間国設信号はOF DM復調部5によ り13個のセグメントから中央の1セグメントを復調さ れ、誤り訂正復号処理される。出力される信号は、MP EG4方式で符号化された映像(音声も含む場合も有る) データ信号である。この映像データ信号は送信データ加 工部6で携帯地上デジタル放送受信装置 1 と携帯地上デ ジタル放送表示装置2間の無線伝送プロトコルに従った 符号化がされる。この送信データ加工部6では、符号化 40 された映像データ信号に誤り訂正符号が付加される。こ の信号は変調部でに入力されデジタル変調される。変調 信号は、送信部8で所定の無線チャンネルの高周波信号 に変換された後にアンテナ9から地上デジタル放送表示 装置2に送信される。

【0012】携帯地上デジタル放送受信装置1の運局に はテンキー等で構成される操作部14の操作で受信した いチャンネルを直接入力する方法と、後述する携帯地上 デジタル放送表示装置2からの選局データを利用する方 法がある。

JP,2003-101812,A © STANDARD © ZOOM-UP ROTATION No Rotation □ REVERSAL NEXT PAGE RELOAD PREVIOUS PAGE DETAIL (5)

10 2111

携帯地上デジタル放送表示装置2は、使用者が手に待っ たりポケット等の比較的出し入れしやすところにあり、 あらかじめ、あるいは使用時に電源スイッチ(図示せず) をオンすることにより電源部35を介して点線内の各部 に供給され、携帯電話の機能が動作する。(201) 使用者は地上デジタル放送を見るために操作部31を採 作し携帯地上デジタル放送受信装置1に選局データを送 信するモードに切り替える。そして受信したいチャンネ ルを操作部31に含まれるテンキー等で入力する。(2) 02.203)

選局チャンネル入力後、送受信データ加工処理部28で 携帯地上デジタル放送受信装置1が受信可能な遡局信号 を生成する。(204)

この信号は変復調部27に入力されデジタル変調され、 送受信部26で所定の無線チャネルの高周波信号に変換 された後にアンテナ25から地上デジタル放送受信装置 1に送信される。(205)

地上デジタル放送受信装置1では、週局信号をアンテナ 変換し、復調部11でデジタル復調し、デジタル復調し た受信信号を受信データ処理部12で週間データが間違 っていないかを確認する。(212)

実際に存在しないチャンネル等を受信した場合には、送 信データ加工処理部6で携帯地上デジタル放送表示装置 2が受信可能なエラーコードを生成する。(213)

選局データに間違いが無ければ、地上デジタル放送受信 装置 1 はアンテナ 3、テレビ放送受信部4、OF DM復 調部5により希望するチャンネルを受信する。(215) 復調されたMPEG4方式で符号化された映像(音声も 含む場合も有る)データを、送信データ加工処理部6で 携帯地上デジタル放送表示装置2が受信可能な画像デー タに加工する。(216)

エラーコード。画像データは変調部7に入力されデジタ ル変調され、送信部8で所定の無線チャンネルの高周波 信号に変換された後にアンテナ9から地上デジタル放送 表示装置2に送信される。(214、217)

地上デジタル放送表示装置1では、選局信号をアンテナ 25を介して送受信部26で受信し、ここで中間周波信 調した受信信号を送受信データ加工処理部28でエラー コードか画像データかを判別する。(206.207) エラーコードであれば、サウンダ(図示せず)で警告音を 鳴らすか、表示部32にエラーメッセージを表示する。 (208)

画像データ信号であれば、MPEG4デコード部29で 復号化処理され、表示部32で画像を表示する。(2)) 9)

次に、本発明にかかる携帯地上デジタル放送受信システ ムの他の動作について、図1、および動作フローを示し 50 信データ加工部6と受信データ処理部12と同様の動作

た図3を用いて説明する。

【0022】携帯地上デジタル放送受信装置1と携帯地 上デジタル放送表示装置2との間ので通信を確立する。 すなわち携帯地上デジタル放送表示装置2では、上述し た201から209までのステップを実行し、携帯地上 デジタル放送受信装置1では、210から217までの ステップを実行する。(301,306)

携帯地上デジタル放送受信装置1と携帯地上デジタル放 送表示装置2との間ので通信を維続して行なう。(30) 19 2. 307)

携帯電話の機能を有した携帯地上デジタル放送表示装置 2は着信の有無を判別する。(303)

携帯電話に着信があった場合には、制御部33の制御に よりテレビ放送を表示している表示部32を携帯電話着 信時の表示に切り替え、送受信データ加工処理部28で 携帯地上デジタル放送受信装置1が受信可能な送信停止 コードを生成する。(304)

送信停止コードは変復調部27に入力されデジタル変調 され、送受信部26で所定の無根チャネルの高周波信号 9を介して受信部10で受信し、ことで中間周波信号に 20 に変換された後にアンテナ25から地上デジタル放送受 信装置1に送信される。(305)

> 地上デジタル放送受信装置1では、送信停止コードをア ンテナ9を介して受信部10で受信し、ここで中間図波 信号に変換し、復調部11でデジタル復調し、デジタル 復調した受信信号を受信データ処理部12で送信停止コ ードであることを確認すると、制御部33の制御により 画像データの送信を停止する。(308、309)

地上デジタル放送受信装置1は、選局信号をアンテナ 9. 受信部10. 復調部11を介して新しい選局データ 等の副御コードを受信するまで、制御コード受信待機状 態になる。(310)

以上説明したように、本実施例によれば、利用者が所有 する携帯電話等で操作し地上デジタル放送を表示するた め、利用者が実際に手に持つ端末は軽量にでき、また、 地上デジタル放送受信の移動受信機能を携帯電話等移動 **端末より分離しているので、地上デジタル放送の受信が** 携帯電話等のバッテリの消費に大きく影響しない。

【①①23】図4は本発明の第2の実施例における携帯 地上デジタル放送受信システムの構成図である。図1と 号に変換し、復調部27でデジタル復調し、デジタル復 40 同様の動作を行なう部分には、図1と同一の番号を付し 動作の説明は省略する。同図において、40、47は高 国波ユニット 41は送受信データ加工部、42 48 は高周波ユニット制御部、43、49は高周波ユニット コネクタ、44は変復調部、45は送受信部、46はア ンテナである。

> 【0024】図4(a)において、高周波ユニット40 は、変復調部44と送受信部45とアンテナ46で機成 されており、図1に示す太線内のプロックと同様の動作 を行なう。送完信データ加工処理部41は図1に示す送

を行なう。図4(b)において、高周波ユニット47は、 図1に示す変復調部27と送受信部26とアンテナ25 と同様の動作を行なう。

【0025】ととで高周波ユニット40は、高周波ユニ ットコネクタ43に接続される。高周波ユニット制御部 42では、高周波ユニット40への鉛電や、図1で述べ た携帯地上デジタル放送受信装置と同様の動作を行なう ように高周波ユニット4()を制御する。また、高周波ユ ニット47は、高周波ユニットコネクタ49に接続され る。高周波ユニット制御部48では、高周波ユニット4 7への給電や、図1で述べた携帯地上デジタル放送表示 装置と同様の動作を行なうように高周波ユニット47を 制御する。

【10026】以上説明したように、本実施例によれば、 上述した第1の実施例と同様な効果が得られる。また、 者脱可能な高周波ユニットを携帯地上デジタル放送受信 装置と携帯地上デジタル放送受信装置の無線送受信手段 として使用することにより、未使用時、あるいは携帯電 話機能使用時には、これを外しておくことによりバッテ 重量を軽くすることができる。更に、高周波ユニットを 着脱できるノートパソコンやPDA等の端末の表示部を 使用して地上デジタル放送を受信することができる。

【① 027】図5は本発明の第3の実施例における携帯 地上デジタル放送受信システムの構成図である。図1、 図4と同様の動作を行なう部分には、図1、図4と同一 の番号を付し動作の説明は省略する。同図において、5 0. 55は無線通信ユニット、51. 53は無線通信ユ ニット制御部、52、54は無根通信ユニットコネクタ

【0028】図5(a)において、無線通信ユニット50 は、送受信データ加工処理部41と変復調部44と送受 信部45とアンテナ46で構成されており、図1に示す 太線内のブロックと送信データ加工部6と受信データ処 **理部12とを含んだブロックと同様の動作を行なう。図** 5(b)において、 無線通信ユニット 55は、図1に示す 送受信データ加工処理部28と変復調部27と送受信部 26とアンテナ25と同様の動作を行なう。

【0029】ととで無線通信ユニット50は、無線通信 コニットコネクタ52に接続される。無線通信ユニット 制御部52では、無線通信ユニット50への給電や、図 1で述べた携帯地上デジタル放送受信装置と同様の動作 を行なうように無線通信ユニット50を制御する。ま た、無根通信ユニット55は、無根通信ユニットコネク タ54に接続される。無線通信ユニット制御部53で は、無線通信ユニット55への給電や、図1で述べた銭 帯地上デジタル放送表示装置と同様の動作を行なうよう に無線通信ユニット55を制御する。

【0030】以上韻明したように、本実施例によれば、 上述した第3の実施例と同様な効果が得られる。また、 着脱可能な無線通信ユニットにブルートゥース規格の製 品を使用すれば後述するが本発明の第4の実施例と同様 な効果を得ることができる。

【0031】なお、これまで述べた実施例では、表示装 置として携帯電話を使用すると仮定しているが、上述し た構成を含むノートパソコン、PDA、カーナビゲーシ ョン端末等も表示装置として利用可能である。

【0032】以上説明したように、本実施例に述べた機 能を有する受信装置と表示装置を複数台の使用すること 19 により、各利用者の希望する地上デジタル放送番組を配 信することが可能な無視ネットワーク型の地上デジタル 放送受信システムを構成することが可能となる。

【0033】図6は本発明の第4の実施例における携帯 地上デジタル放送受信システムの動作シーケンスであ る。ここでは、図1、図4、図5に示した携帯地上デジ タル放送受信装置1と、携帯地上デジタル放送表示装置 2の機能を持った端末を複数台使用して無線ネットワー クを構成する場合の動作説明する。

【0034】表示装置aは受信装置aを選択(401) りの消耗を押さえることができ、手に持っている端末の 20 し、週局チャンネルの設定を行ない。受信装置 a に対し て選局要求(404)を送信する。受信装置 a はこの選局 要求(404)を受信し、受信待機状態(402)を抜け表 示装置8が選局したチャンネルを受信(4.05)する。そ して受信装置 a は表示装置 a に対して画像データを送信 (4 0 6 )する。表示装置 a はこの画像データを受信し表 示(407)する。表示装置 a と受信装置 a との通信が継 続中に、表示装置りが受信装置 a を選択(408)し、選 局チャンネルの設定を行ない、受信装置8に対して選局 要求(409)を送信する。この時、遵局要求(404)と 30 選局要求(409)の選局チャンネルが一致(410)して いれば、受信装置8は表示装置8と表示装置りに対して 画像データを送信(411)する。表示装置りはこの画像 データを受信し表示(412)する。しばらくしてから、 受信装置りは別の選局チャンネルの設定を行ない。受信 装置8に対して週局要求(409)を送信する。この時、 選局要求(404)と選局要求(409)の選局チャンネル は不一致(413)なので、受信装置aは表示装置bに対 して遵局不可適知(4 1 4)を送信する。この選局不可通 知(414)を受信した表示装置りは、次に受信装置りを - 選択(415)し、選局チャンネルの設定を行ない、受信 装置りに対して遡局要求(416)を送信する。受信装置 aはこの選局要求(416)を受信し、受信待機状態(4 () 3 )を抜け表示装置 bが選問したチャンネルを受信(4 17)する。そして受信装置りは表示装置りに対して画 像データを送信(418)する。 表示装置りはこの画像デ ータを受信し表示(419)する。この後、表示装置8は 希望するチャンネルを見終わり、受信装置8に対して送 信停止要求(4.20)を送信する。受信装置 a はこの送信 停止要求(420)を受信し、画像データの送信を停止 50 (421)し、受信待機状態(402)となる。同様に、表

(7)

示装置りも希望するチャンネルを見終わり、受信装置り に対して送信停止要求(422)を送信する。受信装置り はこの送信停止要求(422)を受信し、画像データの送 信を停止(423)し、受信待級状態(403)となる。

【①①35】図?は本発明の第4の実施例における携帯 地上デジタル放送受信システムの図6と異なる動作シー ケンスである。図6と同様の動作を行なう部分には、図 6と同一の香号を付し動作の説明は省略する。

【0036】表示装置 a は、始めに発信装置検索(50 1)を行なうため、受信装置 a と受信装置 b に対して各 受信装置が選局動作が可能かどうかを確認する選局可能 要求(502)を送信する。受信装置aはこの選局可能要 求(502)を受信し、受信待機状態(402)を抜け表示 装置 a に対して週局可能応答(503)を送信し、また受 信待機状態(402)に戻る。同様に、受信装置かもこの 選局可能要求(502)を受信し、受信待機状態(403) を抜け表示装置 a に対して適局可能応答(5 () 3 )を送信 し、また受信待機状態(4·0·3)に戻る。受信装置 a と受 信装置りからの遺局可能応答(503、504)を受信し た表示装置 a は受信装置 a を選択(4 0 1)し、画像デー 20 タを党信し表示(407)する。表示装置 & と受信装置 a との通信が継続中に、表示装置りが受信装置検索(5) (0.5.)を行なった場合には、受信装置 a と受信装置 b に 対して各受信装置が選局動作が可能かどうかを確認する 選馬可能要求(506)を送信する。受信装置 a はこの選 局可能要求(506)を受信し、現在表示装置 a と通信中 であるため表示装置りに対して選局不可応答(507)を 送信する。一方、受信装置 b はこの選馬可能要求(5 f) 6)を受信し、受信待機状態(403)を抜け表示装置b に対して盗局可能応答(507)を送信し、また受信待機 30 ととができる。 状態(403)に戻る。表示装置りは選局可能応答(50 7)を送信した受信装置りを選択(4.15)し、画像デー タを受信し表示 (419) する。

【0037】この真施例では、電波状況が悪く受信装置 から送信する画像データが表示装置で受信できない場合 や、表示装置からの送信停止要求を受信装置で受信でき ない場合等に備えるため、受信装置から表示装置に対し てデータ送信を継続するかを確認する機能も設けてい る。(確認のタイミングは一定時間毎に行なったり、画 像データの送信を何回行なったか等が考えられる。)受 信装置 8 は画像データの送信を継続するか確認(509) するため、表示装置 a に対してデータ送信継続確認(5 10)を送信する。表示装置 a はまだまだ継続して回像 データを受信する場合(511)には、受信装置aに対し て送信継続要求(512)を送信する。受信装置 a は、送 信継続要求(512)を受信する。この時、表示装置 a と 受信装置aの間では電波状況は良いと判断できるので回 像データの送信は継続する。しかし、表示装置bが電源 をオフ(5 1 3)したとき、電波状況が悪くて受信装置り で送信停止要求(422)が受信できなかった場合には、 受信装置りは画像データを送信(418)したままの状態 になってしまう。ここで、受信装置bは画像データの送 信を継続するが確認(514)するため、表示装置りに対 してデータ送信継続確認(515)を送信する。これに対 してある一定時間以上表示装置りからの応答が無い場合 には、表示装置bと受信装置bの間では電波状況は悪い

12

と判断できるので画像データの送信は停止する。 【①038】以上説明したように、本実施例に述べた機 能を有する受信装置と表示装置を複数台の使用すること 10 により、図6と異なる動作シーケンスで各利用者の希望 する地上デジタル放送香組を配信することが可能な無線 ネットワーク型の地上デジタル放送受信システムを構成

【0039】なお、本発明の裏施例では、地上デジタル テレビジョン放送に関して述べられているが、アンテナ 3. テレビ放送受信部4. OF DM復調部5のブロック を地上デジタル音声放送や衛星デジタル音声放送を受信 する構成にしたり、共用受信の構成にしたりすることも 可能であることは言うまでもない。

### [0040]

することが可能となる。

【発明の効果】以上の説明から明らかなように、本発明 によれば、利用者が所有する携帯電話等で操作しデジタ ル放送を表示するため、利用者が実際に手に持つ端末は 軽量にでき、また、デジタル放送の移動受信機能を携帯 電話等移動端末より分離しているので、デジタル放送の 受信が携帯電話等のバッチリの消費に大きく影響せず、 更に、携帯端末に向けたデジタル放送の配信サービス等 に対応する機能を携帯端末側は備える携帯デジタル受信 システム、前記システムを構成する携帯端末を提供する

### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明による携帯地上デジタル放送受信システ ムの第1の実施側を示すプロック図である。

【図2】本発明による携帯地上デジタル放送受信システ ムの第1の実施例を説明するフローチャートである。

【図3】 本発明による携帯地上デジタル放送受信システ ムの第1の真能例を説明するフローチャートである。

【図4】本発明による携帯地上デジタル放送受信システ ムの第2の実施例を示すプロック図である。

【図5】本発明による携帯地上デジタル放送受信システ ムの第3の実施例を示すプロック図である。

【図6】本発明による携帯地上デジタル放送受信システ ムの第4の実施例を示す動作シーケンスである。

【図7】本発明による携帯地上デジタル放送受信ンステ ムの第4の真鍮側を示す動作シーケンスである。

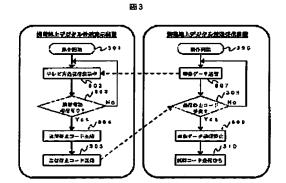
### 【符号の韻明】

1・・・地上デジタル放送受信装置。2・・・地上デジ タル放送表示装置、3,9、18,25,46・・・ア ンテナ、4·・・テレビ放送受信部、5··・OFDM 50 復調部、6・・・送信データ加工部 7・・・変調部、

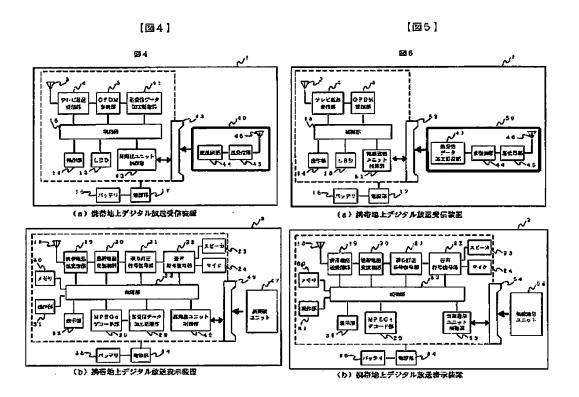
特開2003-101812 (8)13 14 \*28、41・・・送受信データ加工処理部、29・・・ 8・・・送信部、10・・・受信部、11・・・復調 部 12・・・受信データ処理部、13・・・LED、 MPEG4デコード部、30・・・メモリ、31・・・ 14、31・・・操作部、15、33・・・制御部、1 操作部、32・・・表示部、40、47・・・高周波ユ 6、34・・・バッテリ、17,35・・・電源部、1 ニット、42、48・・・高周波ユニット制御部 4 9・・・携帯電話送受信部。20・・・携帯電話変復調 3、49・・・高国波ユニットコネクタ、50、55・ 部、21・・・誤り訂正符号復号部、22・・・音声符 ・・無線通信ユニット、51,53・・・無線通信ユニ 号復号部、23・・・スピーカ、24・・・マイク、2 ット制御部、52,54・・・無線通信ユニットコネク 6、45・・・送受信部 27,44・・・変復調部、\*

(回2)

[図3]



(9)

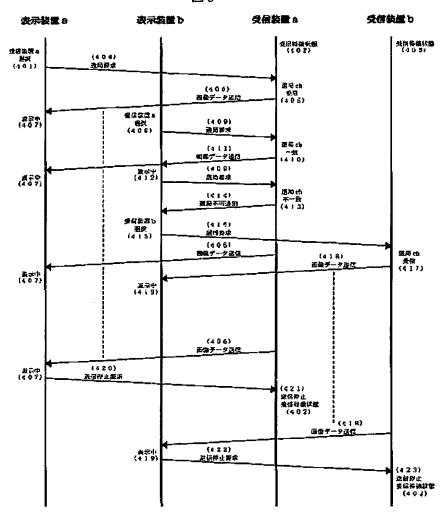


(10)

特闘2003-101812

[図6]

図6

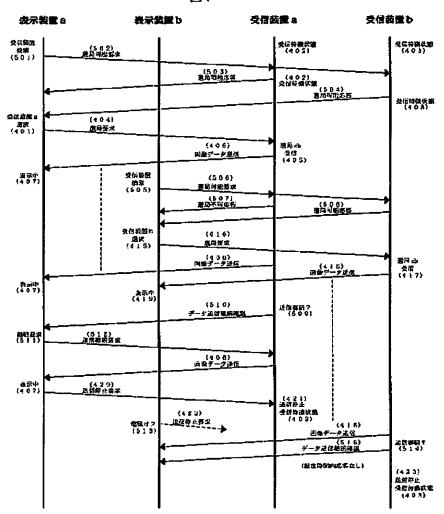


(11)

特闘2003-101812

[図7]

図7



フロントページの続き (51) Int.Cl.' 識別記号 FI テーマコード(容考) H 0 4 N H 0 4 N 5/44 A 5K101 7/16 H04H 1/00 // HO4H 1/00 H04B 7/26 М

(12)

特闘2003-101812

(72)発明者 城杉 孝敏

神奈川県横浜市戸塚区吉田町292香地 株 式会社日立製作所デジタルメディア開発を

(72)発明者 水上 博之

神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地 株 式会社日立製作所デジタルメディア開発本 部内 (72) 発明者 村田 育男

岩手県水沢市真城字北野 1 香地 株式会社 日立メディアエレクトロニクス内

Fターム(参考) 5CG25 AAO3 AA23 BA25 BA26 BA28

BA30 DA01 DA10

5C056 AA01 BA02 CA19 CA20 DA20

5CG54 AA01 AB02 AB03 AB04 AC04

ACO7 AC2G AD08 AD14 AD18

5KG27 AA11 HH29

5K967 AA34 BB21 DD52 EE03 EE12

FF23 GC11

5K101 KK18 LL12 MM07 NN00 NN18